

# 狭谷西 社協だより

第59号  
2015. 7. 15



～誰もが暮らしやすい福祉のまちづくり

みなさんの参加で活動を進めましょう。～

## 第58回お楽しみ交流会開催

～お楽しみ会で中学校生が福祉体験～

第58回「ひとり暮らし高齢者とボランティア中学生とのお楽しみ交流会」が平成27年2月7日、下福田コミセンで開催され、地域のひとり暮らし高齢者と敬愛の園入所者を招待して、総勢78名でなごやかなひとときを過ごしました。今年も、15名の下福田中学校生が福祉学習の一環として参加し、高齢者のお世話や進行のお手伝いなどを体験しました。まずは、「敬愛の園」看護師から介護予防サポートのお話と、誤嚥予防体操があり、メインの会食は、今回も食生活改善推進協議会による心づくしのテーブル別バイキング料理を賞味しました。魚や野菜中心の旬の食材を使って、高齢者に気遣って食べ易いように調理され、献立は8品、「みかんムース」のデザート付きでした。どれもとても美味しく高齢者の皆さんに好評でした。なお、配膳から給仕、後片づけでは中学生のみな

さんが献身的に頑張ってくれました。中学生の皆さんのフィナーレは、勇壮な「よさこいソーラン踊り」と、「ビンゴゲーム」で一気にヒートアップ。日ごろの下福田中学校生の本領を存分に発揮してくれました。そのパワーから参加者全員が元気をもらい、惜しめない拍手が送られました。そのうえ、忙しい中学生の皆さんから、招待者各人に手作りのティッシュケース（新聞・雑誌入れにも使える）のプレゼントが贈られました。「皆さんのお気持ちがとても嬉しく、さっそく使っています！」と、喜びの声が寄せられています。下福田中学校の生徒の皆さん、ご苦労さまでした。



～水餃子のスープに挑戦～

## 第10回 障がい者とのふれあい交流会

3月14日、福田の里地域交流ホールにて、福田の里と福田作業所の利用者の方々と西地区社協の総勢45名で『ふれあい交流会』を開催しました。

最初は、6班に分かれて餃子作りに挑戦。餃子の皮の枚数に合わせて先に中身の具の肉団子を作ってから餃子を包む班や、百円均一で購入した餃子作り器を使用して包む班、余った餃子の具を肉団子にして鍋に入れる班もあり、様々な形の餃子が作られ、野菜と煮込んで水餃子のスープが出来あがりました。副菜のサラダ等やご飯と一緒に「いただきます!」「おいしいね!」

「おかわり!」と言う声とともに水餃子スープの鍋はすぐに空になりました。材料や副菜準備の天柳さん、調理指導の食生活改善推進協議会の浅田さんありがとうございました。

最後は、恒例のカラオケ大会で、アニメの曲や最新の曲で盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。次回はどんな料理に挑戦しましょうか?



夏休みの思い出「デイサマーキャンプ」呼び名変更しました。

第20回目を迎え **New** 「フィールドデイサマー」と呼びます。☆募集要領☆ 3面下見てね!